



The R&A
St Andrews, Fife
Scotland KY16 9JD

Tel: +44 (0) 1334 460000
Fax: +44 (0) 1334 460152

www.randa.org
www.opengolf.com

2015年5月11日

クラブ製造業者 宛

距離計測器について規則 14-3 の解釈の変更の検討

モバイルアプリケーションを含む特定の距離計測機器 (DMD) の使用を認めるローカルルールの採用を可能とする規則 14-3 の「注」は 2006 年 1 月 1 日から発効となっています。それまでは、ゴルフ規則はプレーヤーが距離やプレーに影響する可能性のあるその他の条件を計測・測定するために人工の機器や異常な携帯品を使用することを厳格に禁止していました。

規則 14-3 の「注」が導入されて以降、R&A と USGA はこのローカルルールに基づいてどんな機器が使用できるのかを決めるために限定的な解釈を適用してきました。現在の解釈では、このローカルルールの下ではその機器の機能が距離を計測するだけである場合にのみその機器の使用が認められると規定しています。もしその機器がプレーヤーのプレーに影響する可能性があるその他の条件 (例: 風速、風向、高低差) を計測・測定する追加的な機能を有している場合、その追加的な機能を使ったかどうかにかかわらず、そのプレーヤーが距離を計測するためにその機器を使用したときに、規則 14-3 に基づき競技失格となります。このことはたとえその認められない機能について、(a) スイッチを切ることや解除することができたり、(b) スイッチが切られていたり、解除されていたとしても適用されます。付属規則 IV の 5 項では、距離計測のアプリケーションを含むスマートフォンや PDA といった多機能機器を使するためのこうした原則の適用についてさらに説明しています。

2006 年以降、R&A と USGA は製造業者、ルールズオフィシャル、そしてプレーヤーからの規則 14-3 と距離計測器の使用を認めるローカルルールの適用に関しての多数の質問に回答してきました。そうした質問の多くでは、他のすべての状況においては規則 14-3 の違反はプレーヤーが規則 14-3 の規定で禁止されている方法で機器を使用したときにだけ生じるという点を提起しました。したがって、ゴルフ規則の通常 4 年に 1 度の見直しの一環として、R&A と USGA は規則を変更し、このローカルルールに基づく距離計測器の使用に関しての解釈を、距離計測器を使用するプレーヤーは禁止されている目的 (すなわち、ストロークやプレーの援助となる可能性がある認められない機能や、プレーに影響する可能性のある条件を計測・測定する目的で認められない機能を使うことによって) でその機器を実際に使用したときだけ規則 14-3 の違反となると規定することを検討しています。

この文書の目的は、統轄団体は現行の立場を再考しており、上記に示したような修正した解釈を採用するかもしれないということを距離計測器の製造業者に注意喚起することです。採用される場合、規則 14-3 の変更と距離計測器に関する解釈は 2016 年 1 月 1 日から発効することになり、将来的な距離計測器のデザインの要件と同様、既存の製品の使用が許されるという結果になり得ます。さらに、統轄団体は多機能距離計測器のための更新されたガイドラインを作成し、配布することを見込んでいます。

上記に関してご質問がある場合には、Claire Bates (Assistant Director-Equipment Standards) clairebates@randa.org までご連絡ください。